



平成 27 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 テクマトリックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 由利 孝
(コード：3762、東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森脇 喜生
(TEL. 03-5792-8601)

未知のサイバー攻撃に対処する 新セキュリティ監視サービス提供開始のお知らせ

記

当社は、未知のサイバー攻撃に対処する新たなセキュリティ監視サービスの提供を開始しましたので、添付の通りお知らせします。

サイバー攻撃手法は一段と高度化しています。マルウェアと呼ばれる悪意のあるソフトウェアを使って企業の秘密情報を盗みだす「標的型サイバー攻撃」に対して、今回提供を開始する新サービスでは、「サンドボックス」と呼ばれる保護された領域内で外部から送りつけられたソフトウェアを動作させることで、感染の危険なしにマルウェアを検出することができます。これにより、検出しきれなかった新しい型のマルウェアなど未知のサイバー攻撃にも対処が可能です。

新セキュリティ監視サービスは、平成 24 年に開始したセキュリティ運用監視サービス「TRINITY<トリニティ>」の拡張サービスとして提供を開始しており、初年度のサービス提供は 50 社を目標としています。

以上

2015年2月12日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
ネットワークセキュリティ事業部

**企業システムへのゼロデイマルウェア侵入を検出する
『サンドボックス監視サービス』を提供開始**

— サイバー攻撃による不正アクセスを迅速に発見し、情報資産の流出を防ぐ —

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利 孝、以下「テクマトリックス」）は、ICT 基盤の運用監視サービス『**∴ TRINITY <トリニティ>**』にゼロデイマルウェア対策支援としてサンドボックス技術の監視サービスを新たにサービスラインナップに拡充しました。

テクマトリックスは2012年からセキュリティ運用監視サービスを提供しており、企業システムの入口対策や出口対策の課題に対して「McAfee Network Security Platform」や「Palo Alto Networks 次世代ファイアウォール」を中心に24時間365日の体制で監視・分析のサービスをインターネットサービス/公共/金融/製造など様々な業界向けに提供してきました。

今回、サンドボックス監視サービスでは「McAfee Advanced Threat Defense」や「Palo Alto Networks WildFire」のようなサンドボックス型のセキュリティ製品が検出したマルウェアの影響度や感染状況などの情報を提供します。これにより、お客様はマルウェア感染が拡大する前に必要な対応を行うことが可能となり、被害を最小限に抑えることができます。

今日推進されている多くのビジネスにおいて、規模や業界を問わず、全てのICTシステムの安全でセキュアな運用は必要不可欠なものです。お客様にはより本業に注力していただくために、「**∴ TRINITY <トリニティ>** サンドボックス監視サービス」では以下のサービスを提供します。

∴ TRINITY <トリニティ> サンドボックス監視サービスの特徴

1. マルウェアの早期発見による被害の最小化

サンドボックス型セキュリティ製品により検出されたマルウェア解析レポートに対し、製品に含まれる他機能のイベントログを調査します。お客様の業務負荷を軽減するだけでなく、マルウェアによる脅威の早期発見や被害の最小化に貢献します。

2. セキュリティコンサルタントによる有人監視

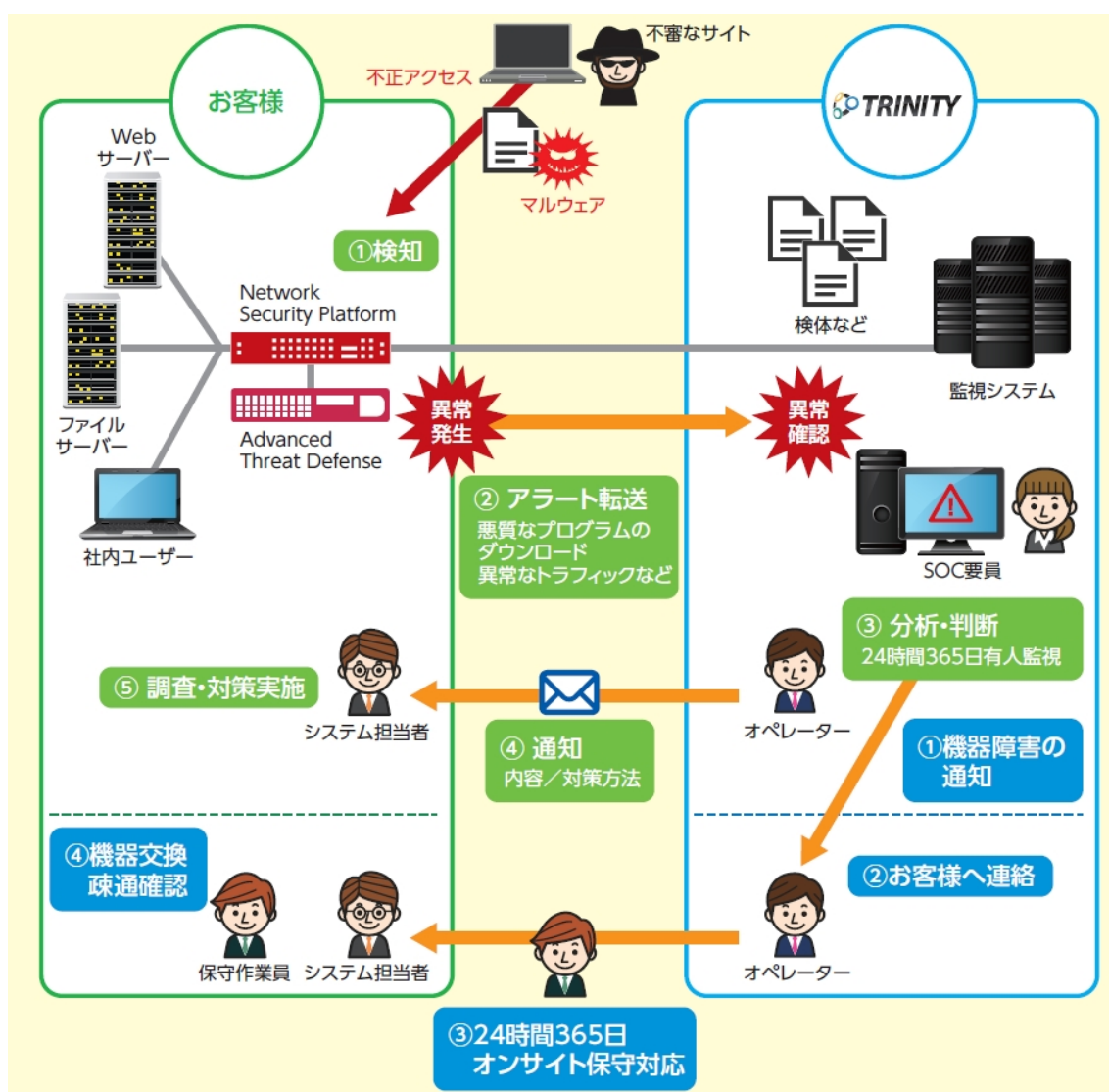
誤検知や過剰検知も生じるサンドボックス技術ですが、誤遮断が発生した場合の早期解除

は勿論のこと、機器により検出されるマルウェア解析レポートをセキュリティコンサルタ
ントが精査を行い、危険度を判別します。

3. ワンストップでソリューションをご提供

テクマトリックスは、システム的设计・構築・保守・運用監視をすべてワンストップで提
供することで、お客様の負担を軽減し、サービスレベル維持を実現します。例えば、SOC
からメーカーサポートまでの一貫した連携は、蓄積されたナレッジやノウハウの活用のみ
ならず、最新情報による脅威への早期対応を実現し、機器の最適化にも貢献します。

【TRINITY サンドボックス監視サービス概要図】



【今後の展開について】

∴ TRINITY<トリニティ> サンドボックス監視サービスは2015年1月からサービス提供を開始しており、既にサービス提供している3社を含めて5社へのサービス提供が確定しています。初年度（2015年度）は50社へのサービス提供を目標にします。

本サービスのリリースに際し、マカフィー株式会社様とパロアルトネットワークス合同会社様よりエンドースメントのお言葉を頂戴しております。

【マカフィー株式会社様からのエンドースメント】

このたびテクマトリックス様の「∴ TRINITY<トリニティ>」にサンドボックス監視サービスが新たに拡充されたことを心より歓迎いたします。

ゼロデイマルウェアを阻止する高度な検出機能を備えた McAfee Advanced Threat Defense の採用によって、より強固なセキュリティ対策を施しながら、お客様の運用上の負荷を軽減するワンストップサービスが実現すると確信しております。

マカフィー株式会社
コーポレート事業統括 専務執行役員 小笠原 誠様

【パロアルトネットワークス合同会社様からのエンドースメント】

WildFire の脅威インテリジェンスクラウドやオンプレミス型アプライアンスを活用することで、巧妙化する悪意のある攻撃への素早い検知と防御が行えます。

今回テクマトリックス様の「∴ TRINITY<トリニティ>」に WildFire を採用いただいたことを嬉しく思います。

パロアルトネットワークス合同会社
代表執行役員社長 アライ・ヒロシ様

【セミナーのご案内】

この発表と合わせて「∴ TRINITY<トリニティ> サンドボックス監視サービス」の紹介セミナーを行います。是非ご参加ください。

【2時間で知る最新動向】企業システムのゼロデイマルウェア侵入を検出する
「サンドボックス監視サービス」セミナー

日時：2015年2月25日(水) 15:00～17:00

会場：テクマトリックス株式会社 東京本社セミナールーム

お申込はこちら⇒ http://www.techmatrix.co.jp/es/seminar/sec/security_20150225.html

【テクマトリックスについて】

テクマトリックス（東証一部：3762）は、ICT 分野において、最先端の製品とソリューションを提供する総合的なソリューション・プロバイダです。ネットワーク、インターネット、セキュリティ、データベース、ソフトウェア品質管理等の分野の製品を海外より輸入し、日本国内に提供するためのローカライゼーション、コンサルティング、技術サポート、教育など様々な付加価値を付けてご提供します。また、これらの技術を駆使し、金融分野、通信分野、エレクトロニック・コマース分野において、お客様のニーズに適合したソリューションの提供、インテグレーション、システム受託開発などのサービス提供、さらには、コールセンターシステム、医用画像システム等の自社製品の開発も行なっています。

【∴TRINITYについて】



∴ TRINITY <トリニティ> とは、「三位一体」という意味です。

「お客様」「ICT 基盤」「当社」が三位。これらを一体として繋げ、当社が ICT 基盤の円滑な運用の補佐役になりたい。この価値観を揺るぎないものにするためにネーミングしました。TRINITY ではサンドボックス監視サービス以外にもファイアウォールや IPS/IDS のセキュリティ運用監視サービス、ネットワーク・サーバ環境のリソース監視サービス、Web アプリケーション脆弱性診断サービスなどを提供します。

URL : <http://www.techmatrix.co.jp/security/trinity/index.html>

【本プレスリリースに関する報道関係の方のお問い合わせ先】

テクマトリックス株式会社

ネットワークセキュリティ事業部 マーケティングチーム 岡元

〒108-8588 東京都港区高輪 4 丁目 10 番 8 号 京急第 7 ビル

TEL : 03-5792-8454

FAX : 03-5792-8713

E-mail : kokamoto@techmatrix.co.jp

※ 本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。

以上